

「精神神経疾患の原因解明および診断法・治療法の開発に関する研究」 に関する情報公開

東京都健康長寿医療センターでは、当センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。病理解剖の際に医科学研究への協力にご承諾をいただいておりますが、改めて本研究へのご協力を承りますようお願いいたします。

なお、本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

精神神経疾患の原因解明および診断法・治療法の開発に関する研究

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

●研究の対象

2001年7月～2026年3月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、気分障害、統合失調症を中心とした種々の精神神経疾患患者および精神神経疾患ではない健常者の方

●研究の期間

倫理委員会承認後から2026年3月まで

●研究の目的と概要

精神神経疾患の診断法・治療法を改善し、新たな診断法及び治療法を開発するため、対象者のゲノム解析、遺伝子発現解析、エピゲノム解析、変異を持つ細胞の機能解析などにより、その原因を明らかにいたします。また、得られた知見を死後脳の形態学的解析およびオミックス解析によりさらに検証します。本研究では、上記研究計画の内、死後脳を用いた解析を行います。

●研究の方法

当センター高齢者ブレインバンクに蓄積された対象者の死後脳および他臓器（肝臓など）を用いて、形態学的解析（免疫組織化学など）、ゲノム解析、RNA解析・遺伝子発現解析、エピゲノム解析（DNAメチル化、ヒストン修飾、DNA酸化など）、代謝物・蛋白の測定、その他の解析を行います。

本研究は、理化学研究所と当センターとの共同研究により行われてきましたが、研究代表者（加藤忠史教授）の異動に伴い、研究実施場所を理化学研究所から順天堂大学部に移して研究を継続することになりました。これまでに提供された試料・情報は、順天堂

大学医学部倫理委員会の指導のもとに、理化学研究所から順天堂大学医学部に移管され研究が続けられます。今後、提供される試料・情報等は、当センターから順天堂大学に宅急便等で送られます。いずれの場合も、提供される試料・情報は匿名化されており、個人が特定されることはございません。

得られた研究成果は、個人の特定ができないようにした上で、国内外の学会や学術雑誌、データベース等で公表されます。

●研究に使用する試料・情報

双極性障害を含む気分障害、統合失調症などの精神神経疾患患者および対照となる非精神疾患の方の凍結脳及びそれ以外の凍結組織

上記、試料に付随する情報（診断名、年齢、性別、死後時間、身体所見、診察録、病理学的解析結果など）

●研究組織

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク

齊藤祐子

村山繁雄

順天堂大学医学部

加藤忠史(研究代表者)

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはございません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なご対応ができない場合がありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子

電話 03-3964-3241 内線 4419 (平日 9:00~17:00)